

平成 29 年 6 月 8 日  
気 象 庁

## 平成 29 年度の熱中症対策関連情報について

平成 23 年夏季の電力需給のひっ迫に伴い、節電の取り組みが広く実施なされる一方で熱中症への懸念が高まったことを契機に、当庁では期間（4 月第 4 水曜日～10 月第 4 水曜日）を定めて熱中症対策に関する気象情報の提供を行っている。

今年度も同様に、以下のとおり情報の提供を行う。

- 天気予報

当日の最高気温が概ね 30 以上（ ）となることが予想される場合に、天気概況において熱中症に対する注意を呼びかけ。

- 高温注意情報

翌日（地方情報）又は当日（府県情報）の最高気温が概ね 35 （ ）以上になることが予想される場合に発表。

- 高温に関する気象情報

向こう 1 週間で最高気温が概ね 35 （ ）以上になることが予想される場合に、「高温に関する気象情報」を発表。

- 高温に関する異常天候早期警戒情報

5 日～14 日後を対象として、7 日間平均気温が平年よりかなり高い場合に発表される「高温に関する異常天候早期警戒情報」において、7 日間平均気温が概ね 28 （ ）を超える確率が 30%以上と予想される場合に、熱中症に対する注意を呼びかけ。

- その他の情報（上記情報等とともに気象庁 H P 熱中症ポータルサイトに掲載）

- 主な地点の気温予測グラフ
- 最高・最低気温分布予想図
- アメダスの気温の観測データ
- 推計気象分布（最新の気温等の分布を、約 1km 四方で 1 時間ごとに提供）
- ヒートアイランド監視報告（毎年 7 月頃公表する都市化による気温への影響評価等）

気象庁 H P 熱中症ポータルサイト：

[<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>]

一部の地域では基準が異なる。

# 熱中症対策関連情報の例

## 天気予報

当日の最高気温が概ね30 以上 ( ) となることが予想される場合に、天気概況において熱中症に対する注意を呼びかけ。

天気概況  
平成29年 月 日 04時41分 前橋地方気象台発表

東日本は、高気圧に覆われています。  
関東甲信地方は、おおむね晴れています。

日は、高気圧に覆われますが、午後からは日中の気温の上昇と上空の寒気の影響を受ける見込みです。

このため、群馬県は晴れますが、夜のはじめ頃から雨や雷雨となる所があるでしょう。

なお、群馬県では高温が予想され、熱中症の危険が特に高くなる見込みです。暑さを避け、水分をこまめに補給するなど、十分な対策をとってください。

## 高温注意情報

翌日(地方情報)又は当日(府県情報)の最高気温が概ね35 ( ) 以上になることが予想される場合に発表する。

埼玉県高温注意情報 第1号  
平成29年 月 日 05時10分 熊谷地方気象台発表

埼玉県では、 日の日中は気温が35度以上となる所があるでしょう。熱中症など健康管理に注意してください。

予想最高気温(前日の最高気温)  
さいたま 37度(35.6度)  
熊谷 38度(36.7度)  
秩父 35度(34.2度)

さいたまで30度以上の時間帯は、8時頃から22時頃まで。  
熊谷で30度以上の時間帯は、8時頃から23時頃まで。  
秩父で30度以上の時間帯は、9時頃から19時頃まで。

熱中症の危険が特に高くなります。  
特に、外出時や屋外での作業時、高齢者、乳幼児、体調のすぐれない方がおられるご家庭などにおいては、水分をこまめに補給し多量に汗をかいた場合は塩分も補給する、カーテンで日射を遮る、冷房を適切に利用し室温に留意するなど、熱中症に対して十分な対策をとってください。

## 高温に関する気象情報

向こう1週間で最高気温が概ね35 ( ) 以上になることが予想される場合に、「高温に関する気象情報」を発表する。

高温に関する東海地方気象情報第1号  
平成29年 月 11日 15時05分名古屋地方気象台発表

東海地方では、13日から18日頃にかけて、最高気温が35度以上となる所があるでしょう。

東海地方では13日から18日頃にかけて、太平洋高気圧に覆われ、晴れて気温が高くなり、最高気温が35度以上となる所がある見込みです。  
熱中症など健康管理、農作物や家畜の管理などに十分注意してください。

## 高温に関する異常天候早期警戒情報

5日~14日後を対象として、7日間平均気温が平年よりかなり高い場合に発表される「高温に関する異常天候早期警戒情報」において、7日間平均気温が概ね28 ( ) を超える確率が30%以上と予想される場合に、熱中症に対する注意を呼びかける。

高温に関する異常天候早期警戒情報(関東甲信地方)  
平成29年 月 8日 14時30分  
気象庁 地球環境・海洋部 発表

要早期警戒(気温)  
警戒期間 月 13日頃からの約1週間  
対象地域 関東甲信地方  
警戒事項 かなりの高温(7日平均地域平年差+2.2 以上)  
確率 30%以上

今回の検討対象期間( 月 13日から 月 22日まで)において、関東甲信地方では、 月 13日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上と見込まれます。

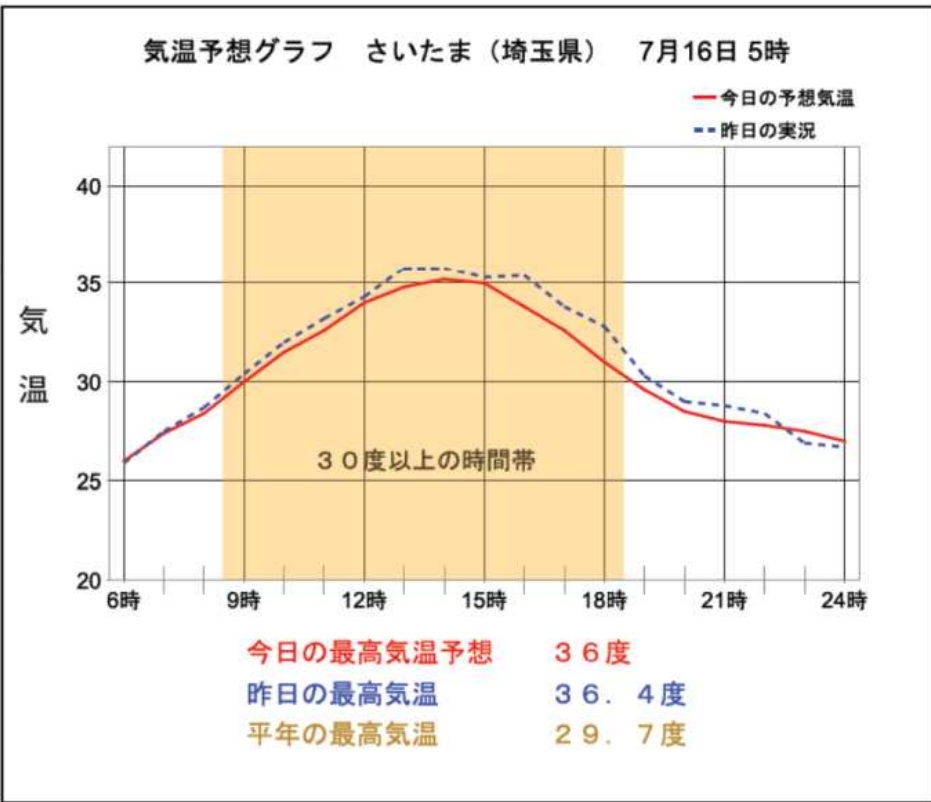
農作物の管理に注意してください。また、熱中症の危険が高まりますので、健康管理に注意してください。なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日、又は当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

【急激な気温上昇が予想される場合には以下のコメントを発表】

農作物の管理に注意してください。また、急激な気温上昇の際は、熱中症にかかりやすくなります。体調に配慮しつつ、気温上昇の前に汗をかく機会を増やすなど暑さに慣れる取り組みをしたり、屋外の活動等では飲料水や日陰を十分に確保するなど、事前の熱中症対策を進め、健康管理に注意してください。なお、1週間以内に高温が予想される場合には高温に関する気象情報を、翌日、又は当日に高温が予想される場合には高温注意情報を発表しますので、こちらにも留意してください。

# 熱中症対策関連情報の例

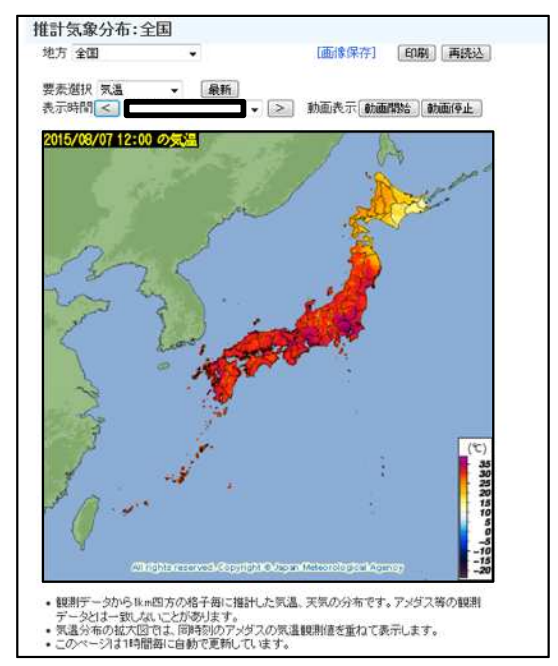
## 主な地点の気温予測グラフ



## 最高・最低気温分布予想図



## 推計気象分布



## ヒートアイランド監視報告

毎年7月頃公表

- 都市化率が大きい地点ほど気温の上昇率が大きい(左図)。
- 都心部から埼玉県南東部で都市化の影響による気温の上昇が明瞭に現れている(右図)。

